

仕 様

無 線 機

周 波 数 帯	2.4GHz帯ISMバンド 2400～2483.5MHz(ARIB STD-T66) 2471～2497MHz(RCR STD-33)
無 線 通 信 規 格	IEEE802.11b準拠
無 線 方 式	直接スペクトラム拡散方式(DS-SS)
無 線 伝 送 速 度	1Mbps(BPSK)2Mbps(QPSK)5.5Mbps、11Mbps(CCK) 固定および自動切替
送 信 出 力	10mW/MHz以下
サ ー ビ ス エ リ ア	屋外見通し ～1km (Point to Multi Point) ～2km (Point to Point) 周辺条件および対向局のアンテナ条件により異なります。
有 線 接 続 I F	10BASE-T(IEEE802.3準拠)
内 蔵 ア ン テ ナ	形式:平面アンテナ、偏波面:垂直偏波、利得:9dBi以下 ビーム幅 70度(水平面)/60度(垂直面)
セ キ ュ リ テ ィ	MACアドレスフィルタリング:あらかじめアクセスを許可する無線LANのMACアドレスを登録することで、他の無線LANからのアクセスを拒否することができます。 WEP:64bit/128bit (64bit時のみ、最大4つの鍵を利用可能) 独自暗号方式:64bit/128bit

O D U / I D U

	O D U	I D U
外 形 寸 法	176(φ)×60(D)mm (突起物、取付金具含まず)	44(W)×60(H)×22(D)mm
質 量	500g以下(取付金具含まず)	50g以下
動 作 環 境	温度-50～+50℃	温度-10～+50℃
耐 風 速	安定動作:風速40m/s以下 非破壊:風速60m/s以下	――
電 源	IDUから10BASE-Tケーブル (最長50m)により供給	AC100V±10%、50/60Hz、 ACアダプタ使用20VA以下
取 付 ポ ー ル 径	φ20～60mm	――
保 護 特 性	IP43*	――

*IP43:直径1mm以上の固形物が内部に侵入しない。鉛直から60度以内の噴霧状に落下する水によって有害な影響を受けない。

※外観・仕様などは予告なく変更することがあります。

 注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

 日本無線株式会社

JRCホームページ <http://www.jrc.co.jp/>

JRC

アンテナ一体型無線LAN
JRL-600SU

ブロードバンドネットワークはもっと広がる

取り付け場所を選ばない防水設計
同軸ケーブル不要のため高感度・長距離通信を実現。



アンテナ一体型でローコスト

ブロードバンドインターネット・ラストワンマイルのベストソリューション

JRL-600SUは有線ブロードバンド回線の導入が困難な集合住宅や繁華街などのラストワンマイルを低コストで解決することができます。

JRL-600SUの屋外ユニットは、アンテナ一体型にすることで小型軽量化、設置工事の簡略化を図りました。また、家庭用のテレビアンテナポール、マンションのベランダなどに、容易に取り付けることができます。IEEE802.11bに準拠しており、伝送速度最大11Mbpsの高速データ通信を実現し、ビル屋上や電柱に設置されたアクセスポイント（JRL-600シリーズ）とワイヤレスで接続します。通信距離2km（Point to Point）を実現していますので、市町村の地域情報化システムにも対応可能です。

JRL-600SUユニット構成

JRL-600SUは高性能アンテナ組込の防水型無線LAN本体（ODU）と、電源供給と信号接続用のIDU（非防水）で構成されています。

屋外ユニット（ODU）



・屋外での設置を可能にしたIP43の保護特性を実現



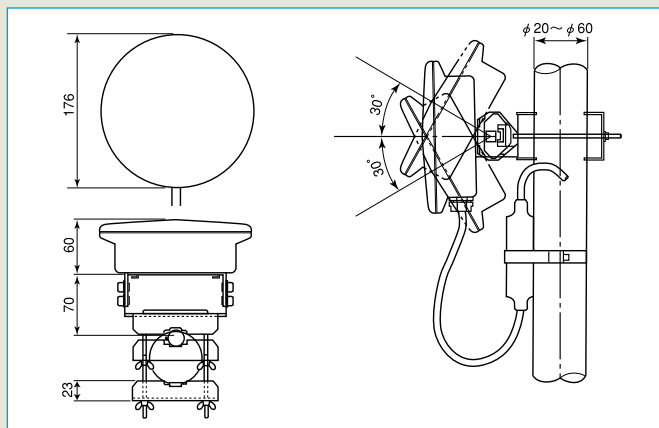
・一般家屋のベランダやTVアンテナポールなどへの設置を考慮した設計
(φ20～60mmまでの縦横どちらのパイプでも取付可能)

屋内ユニット（IDU）



電源を屋外ユニットに供給するIDUは44(W)×60(H)×22(D)mmの省スペース設計

ODU外形寸法図



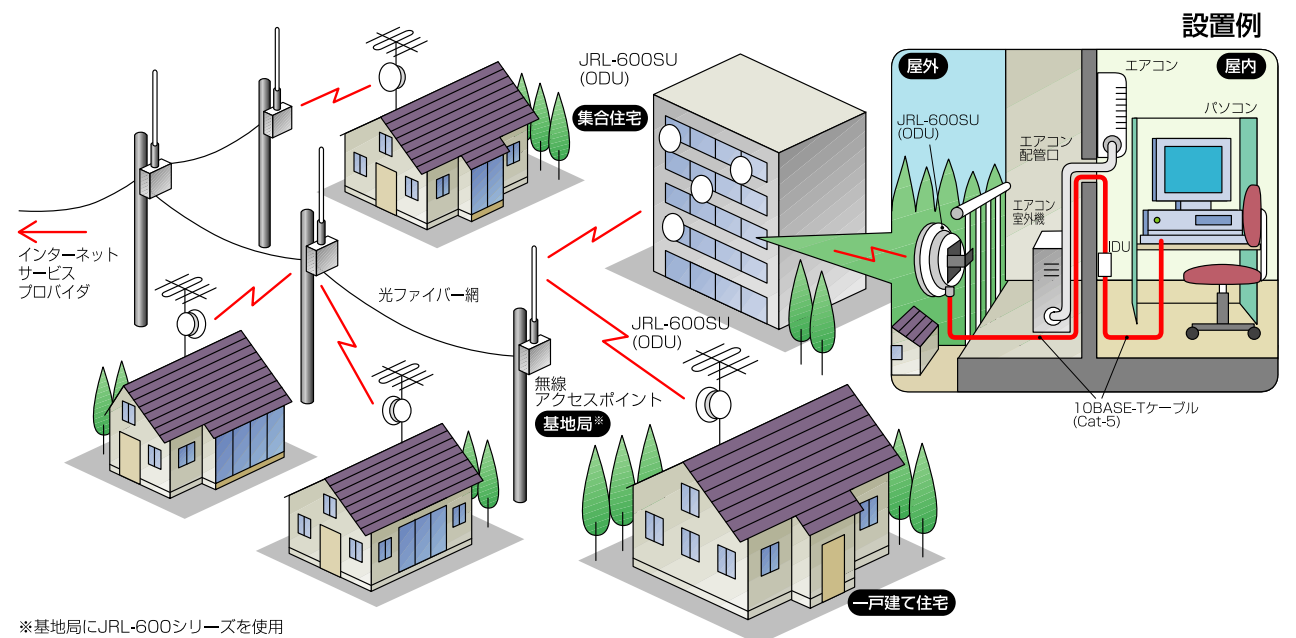
主な特長

- ヒータを標準装備しているため-50～+50℃と動作温度範囲が広く、寒冷地での使用が可能（連続動作時）
- 10BASE-Tケーブルに電源を重畳
- 室内で有線/無線リンクを確認可能

JRL-600SU構成例

無線インターネット～電柱に設置したアクセスポイント（基地局）から各家庭へブロードバンド接続～

- 光、CATV回線などのインフラを利用した無線インターネットシステムへの展開
- ・集合住宅から一戸建て住宅まで対応が可能
 - ・アンテナ一体型なのでスペースの限られているベランダなどへの取り付けに最適
 - ・無線接続により通信事業者の負担するケーブル敷設コストを軽減します



地域情報化無線イントラネット～回線敷設の困難な地域をネットワーク化する～

- ・市町村内の公共施設を無線LANでリンク
- ・ランニングコストが発生しない安価で高速なイントラネットシステムの構築
- ・P-P(Point to Point)とP-MP(Point to Multi-Point)を組み合わせ、広範囲の地域イントラネット、インターネット網を容易に構築することができます

